

キャンプの安全マネジメント

中村正雄先生（大東文化大学）

従来の安全対策は、起こり得る事故を想定して予防策を講じることで事故を防止する、というのが主流でしたが、近年、産業安全の分野で「レジリエンス・エンジニアリング」と呼ばれる方法論が注目されています。レジリエンス・エンジニアリングが目指すのは、物事がうまくいくことを確かなものにする事です。それは通常よく起こる「うまくいっていること」のプロセスで何が起きているのかに着目し、それを維持する調整を行うとともに、そこに潜む「うまくいかない」可能性に敏感であり続けることによって「事故の芽」に先行的に対応していくことなのです。このような視点がキャンプの安全にもたらす利点についてお話したいと思います。

**キーワード: レジリエンス・エンジニアリング
安全マネジメント パフォーマンスの変動**

